



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日 東

上場会社名 株式会社サンリツ 上場取引所
 コード番号 9366 URL <http://www.srt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 三浦 康英 (TEL) 03-3471-0011
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 田中 光晴
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	11,707	△12.2	622	21.8	518	37.7	275	50.8
27年3月期第3四半期	13,331	8.0	510	51.7	376	91.2	182	180.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 177百万円(△11.7%) 27年3月期第3四半期 201百万円(△28.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	45.91	—
27年3月期第3四半期	30.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	20,362	7,151	34.6	1,175.21
27年3月期	21,323	7,070	32.7	1,162.03

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 7,054百万円 27年3月期 6,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,200	△9.1	680	20.3	560	45.2	300	136.5	49.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	6,006,373株	27年3月期	6,006,373株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	3,910株	27年3月期	3,876株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	6,002,470株	27年3月期3Q	6,002,690株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本の経済状況は、好調な企業業績を背景に雇用・所得環境において改善がみられましたが、個人消費は依然として力強さに欠ける状況が続き、景気の回復基調に一部弱さがみられました。世界経済は、BRICS並びに新興国の景気減速や地政学リスクの高まりなど不透明感が強まったものの、全体としては緩やかな回復基調を維持いたしました。

物流業界におきましては、国内貨物は建設関連貨物及び生産関連貨物を中心に低調な荷動きとなりました。輸出貨物は中国及びアジア新興国向け貨物が顕著に減少いたしました。

このような事業環境の中、当社は、電力変換装置の取扱額が増加いたしました。国際海上貨物における工作機械の取扱額が大幅に減少したことにより、売上高は減少いたしました。利益面におきましては、人員配置の効率化や倉庫稼働率を高水準で維持できたこと等により、梱包事業部門及び倉庫事業部門の原価率が改善し、営業利益は増加いたしました。

国内連結子会社におきましては、商品販売業務の増加に加え、梱包業務における新規業務の開始により売上高は増加したものの、主要顧客における単価見直し等の影響により営業利益は減少いたしました。

中国連結子会社におきましては、昨年より推し進めた事業再編がほぼ完了したことにより、売上高は減少いたしました。赤字体質からの脱却が進み、業績改善が着実に進みました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高117億7百万円(前年同期比12.2%減)、営業利益6億22百万円(前年同期比21.8%増)、経常利益5億18百万円(前年同期比37.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億75百万円(前年同期比50.8%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 梱包事業部門

電力変換装置の取扱額が増加したものの、国際海上貨物における工作機械の取扱額の減少及び中国子会社譲渡の影響により、売上高は大幅に減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高82億33百万円(前年同期比16.8%減)、セグメント利益7億67百万円(前年同期比10.9%増)となりました。

② 運輸事業部門

医療機器関連の3PL分野の取扱額が減少したことにより、売上高及びセグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高18億28百万円(前年同期比5.9%減)、セグメント利益64百万円(前年同期比4.9%減)となりました。

③ 倉庫事業部門

電力変換装置の取扱額が好調に推移したことに加え、倉庫稼働率を高水準で維持できたことにより、売上高及びセグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高14億37百万円(前年同期比14.8%増)、セグメント利益2億97百万円(前年同期比26.1%増)となりました。

④ 賃貸ビル事業部門

本社ビルにおける不動産管理会社の契約を前期に変更した影響及び空室率の上昇により、売上高及びセグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高2億8百万円(前年同期比13.6%減)、セグメント利益84百万円(前年同期比28.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の財政状況は、総資産203億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億61百万円の減少となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、59億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億19百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少2億29百万円、受取手形及び売掛金の減少2億61百万円及び繰延税金資産の減少96百万円によるものであります。

固定資産につきましては、144億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億41百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産において、建物及び構築物の減少2億78百万円、リース資産の減少1億55百万円、投資その他の資産において、投資有価証券の減少17百万円等によるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、132億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億43百万円減少いたしました。

流動負債につきましては、39億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億63百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少4億41百万円、短期借入金の減少90百万円及び賞与引当金の減少1億22百万円等によるものであります。

固定負債につきましては、92億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億79百万円減少いたしました。これは主に、社債の減少91百万円、長期借入金の増加34百万円、リース債務の減少1億47百万円及び退職給付に係る負債の増加11百万円によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、71億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ81百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加1億79百万円、その他有価証券評価差額金の減少14百万円及び為替換算調整勘定の減少91百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の32.7%から34.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日公表の業績予想から変更はありません。また、今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,477,329	2,248,236
受取手形及び売掛金	3,513,605	3,252,373
商品及び製品	17,559	11,901
原材料及び貯蔵品	122,496	159,493
繰延税金資産	164,796	67,874
その他	189,471	225,230
貸倒引当金	△6,500	△6,200
流動資産合計	6,478,757	5,958,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,274,765	7,996,493
機械装置及び運搬具(純額)	115,892	107,134
土地	2,308,754	2,303,455
リース資産(純額)	2,202,684	2,047,026
その他(純額)	35,199	34,373
有形固定資産合計	12,937,297	12,488,482
無形固定資産		
ソフトウェア	129,983	125,467
その他	6,212	6,571
無形固定資産合計	136,195	132,038
投資その他の資産		
投資有価証券	474,215	456,556
破産更生債権等	21,233	20,513
繰延税金資産	674,985	684,560
その他	617,734	637,733
貸倒引当金	△17,010	△16,605
投資その他の資産合計	1,771,158	1,782,758
固定資産合計	14,844,651	14,403,280
資産合計	21,323,409	20,362,189

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,123,703	682,303
短期借入金	1,995,482	1,905,423
1年内償還予定の社債	112,000	112,000
リース債務	198,218	196,633
未払法人税等	140,300	78,994
賞与引当金	310,270	188,063
その他	980,681	834,175
流動負債合計	4,860,656	3,997,594
固定負債		
社債	107,000	16,000
長期借入金	5,651,185	5,685,486
リース債務	2,103,514	1,956,435
退職給付に係る負債	739,598	751,470
資産除去債務	397,618	404,042
長期預り金	210,444	218,226
金利スワップ	183,307	181,055
固定負債合計	9,392,668	9,212,716
負債合計	14,253,325	13,210,311
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,441,128	2,441,128
利益剰余金	1,944,555	2,124,064
自己株式	△3,181	△3,200
株主資本合計	6,906,368	7,085,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	191,831	177,312
繰延ヘッジ損益	△124,099	△122,755
為替換算調整勘定	50,896	△40,413
退職給付に係る調整累計額	△49,894	△45,866
その他の包括利益累計額合計	68,733	△31,722
非支配株主持分	94,981	97,742
純資産合計	7,070,083	7,151,878
負債純資産合計	21,323,409	20,362,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	13,331,386	11,707,959
売上原価	11,005,531	9,391,258
売上総利益	2,325,854	2,316,700
販売費及び一般管理費		
販売費	922,301	857,120
一般管理費	892,879	837,518
販売費及び一般管理費合計	1,815,181	1,694,638
営業利益	510,673	622,061
営業外収益		
受取利息	2,429	1,703
受取配当金	6,362	8,486
受取保険金	5,961	5,339
その他	4,603	6,307
営業外収益合計	19,357	21,836
営業外費用		
支払利息	146,355	125,868
その他	7,598	—
営業外費用合計	153,954	125,868
経常利益	376,076	518,030
特別利益		
固定資産売却益	527	69,421
特別利益合計	527	69,421
特別損失		
関係会社株式売却損	—	28,507
特別損失合計	—	28,507
税金等調整前四半期純利益	376,604	558,944
法人税、住民税及び事業税	52,731	182,500
法人税等調整額	133,726	97,457
法人税等合計	186,458	279,957
四半期純利益	190,146	278,986
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,438	3,438
親会社株主に帰属する四半期純利益	182,708	275,548

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	190,146	278,986
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60	△15,195
繰延ヘッジ損益	△21,608	1,344
為替換算調整勘定	27,727	△91,309
退職給付に係る調整額	5,196	4,027
その他の包括利益合計	11,254	△101,133
四半期包括利益	201,400	177,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194,707	175,092
非支配株主に係る四半期包括利益	6,693	2,761

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	9,895,022	1,942,830	1,251,909	241,624	13,331,386	13,331,386
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,429	—	—	1,429	1,429
計	9,895,022	1,944,259	1,251,909	241,624	13,332,815	13,332,815
セグメント利益	691,528	67,609	235,752	117,847	1,112,737	1,112,737

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,112,737
セグメント間取引消去	501
全社費用(注)	△602,566
四半期連結損益計算書の営業利益	510,673

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,233,407	1,828,826	1,437,043	208,682	11,707,959	11,707,959
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,896	3	—	1,899	1,899
計	8,233,407	1,830,722	1,437,046	208,682	11,709,858	11,709,858
セグメント利益	767,221	64,319	297,310	84,854	1,213,706	1,213,706

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,213,706
セグメント間取引消去	609
全社費用(注)	△592,253
四半期連結損益計算書の営業利益	622,061

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。